



VOL.

01

公共交通で行こう!

コミュニティ通信

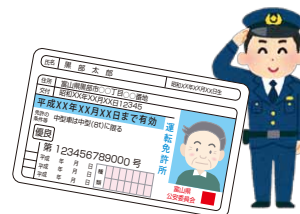
本誌では黒部市内の公共交通の取り組みや積極的に利用している市民の皆さんをご紹介します。

[企画・発行]黒部市公共交通戦略推進協議会(黒部市役所企画政策課内) ☎0765-54-2115(直通) Fax.0765-54-4461

News
Topics

冬場の今だから…家族で話し合おう!

「自動車の運転」と「公共交通」



「運転」について、家族みんなで考えてみませんか?

降雪や路面の凍結等で事故が起きやすいこの季節、ご自身の運転について考えてみませんか? 「自分だけは大丈夫」と過信したりせず、運転に関わる不安等を家族みんなで話し合うことで、さまざまな視点で見直すきっかけになるかもしれません。

運転免許を自主返納される方が増えています。

黒部市では「高齢者運転免許自主返納支援事業」を行っています。申請される高齢者の方も年々増加しており、支援メニューからご自身に合ったものを選ぶことができます。対象は有効期間が残っている運転免許証を自主返納された方で、満70歳以上の黒部市民の方です。

支援メニュー

※いずれか1つ1回限りです

- 富山地方鉄道ICカード[ecomyca]2万円相当
- 富山地方鉄道ゴールドパスの購入費助成(上限2万円)
- 電動補助機付自転車の購入費助成(上限2万円)
- コミュニティバス石田三日市線回数券の購入費助成(上限2万円)
- 愛本コミュニティタクシー回数券の購入費助成(上限2万円)
- デマンドタクシー回数券の購入費助成(上限2万円)
- 黒部市タクシー業者のタクシー利用券2万円分

【お問い合わせ】

黒部市役所市民環境課 電話/0765-54-2501(直通)

交通
コラム家計に健康にそして環境に
「やさしい」公共交通

公共交通を利用すれば、クルマに必要なガソリン代や高速代、保険、税金、駐車場代等、維持費は不要になります。駅やバス停まで歩けば運動にもなり、健康効果も期待できます。また、バスや鉄道はクルマに比べて排出するCO₂(二酸化炭素)が少なく、環境にやさしい乗り物なのです。市内のお出かけに、もっと気軽に公共交通を利用してみませんか?

(次号・2月20日発刊号に続く)

南北循環線運行社会実験を実施しています

YKKグループの通勤等の課題・提案を受けて産学官協働による南北循環線運行社会実験を実施中です。

市内を南北に循環し、黒部駅、生地駅、市民病院、ショッピングセンター、中央小学校などを結ぶルートで運行しています。買い物や通勤にご利用ください。ルート図・運行ダイヤ(1月16日改正)は市役所企画政策課、公民館(石田、村椿、大布施、三日市)で配布しています。

運賃 1乗車につき 200円

【お問合せ】

黒部警備株式会社

電話/0765-54-8671



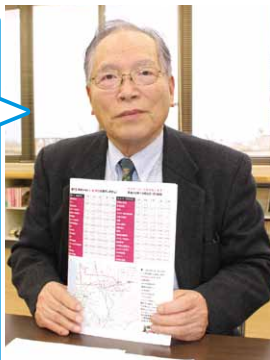


もっと身近に公共交通！ 実践レポート

毎日の暮らしをより便利に地域で育てる石田三日市線

よく取り組んでこそ賞

石田三日市線をもっと知ってほしい



石田自治振興会会長
能登さん(70代)

公民館でも回数券を販売しています



まちづくり推進員
中野さん(50代)

Q 地区をあげて石田三日市線のPRに取り組んでいるとか。

A ルート設定の段階から、地区の意見・要望を市に伝えています。運行開始から約2年、これまで自治振興会で無料乗車体験、敬老会での乗車券配布等を行ってきました。毎月の地区定例会では利用人数の報告もしていますが、バスの存在を知らない住民もまだまだ多く、引き続き周知していきたいと思います。

Q 石田三日市線のルートや運行状況をどう思いますか。

A ルートは段階的に見直しが行われ、平成28年10月にも改定されました。夕方の便が少ないこともあり、運行ルートそのものも随時見直しが必要です。たとえば地区に開業医がいなくなったという不便さをどう解消するか。平成33年には「道の駅」もオープン予定で、地区の状況はその都度変化していきます。より良いルートを自分たちで考え、この路線を地区で育てていかなければと思っています。

Q 石田三日市線の利用促進に向けて今後の課題は。

A 課題は、平日のみの運行で若い人がほとんど利用しないこと。土・日曜での体験乗車イベントの開催、高校生への利用呼びかけ等、幅広い世代にもっとPRなくては。地域の誰もが「行きたいところへ早く行ける」そんな路線にしていきたいです。

●石田三日市線とは？



石田地区と三日市を結ぶコミュニティバス。平日のみ運行。北ルートと南ルートがあります。運賃200円(小人半額、未就学児無料)

働く子育て世代、電車での通勤時間を有効活用！

Q あいの風とやま鉄道で通勤されているんですね。

A 勤務地が魚津市から富山市に異動になり、電車通勤に変えました。距離が遠いこと、勤務先近くで駐車場を探すのが難しいと思ったから。黒部駅まではマイカーで行き、パークアンドライド駐車場を利用しています。

約30分の電車通勤をフル活用しています



石田地区在住
尾近さん(30代)

Q 公共交通で通勤する一番のメリットは。

A 自分の時間が持てること。学校からの資料を読んだり、スケジュールを管理したり。帰ると保育園へのお迎え、子どもの習い事、家事と分刻みですから、通勤時間を有効に使うことができるので便利です。

Q 黒部市の公共交通について期待することは。

A 公共交通を使った親子向けのお出かけプランがあるといいですね。また、黒部駅周辺の道路整備、パークアンドライド駐車場の除雪や除草等、利用者目線での配慮を期待しています。

●パークアンドライドとは？



駅まで自動車で行き、最寄りの駐車場に駐車して目的地まで電車で向かうことです(黒部駅・生地駅付近に市営駐車場(月極)があります)。

【市営駐車場に関するお問い合わせ】
黒部市役所都市計画課 電話/0765-54-2647(直通)